

第 81 回国民スポーツ大会串間市準備委員会設立趣意書

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地域スポーツの振興と地域文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

近年、少子・高齢化の進行、国際化、高度情報化社会の進展等、社会情勢の変化に伴い、スポーツを取り巻く状況も急速に変化しており、健康に対する意識の高揚に併せ、スポーツの重要性が増すとともに、生涯スポーツ社会の実現に向けた取り組みが求められています。

このような中、国内最大のスポーツの祭典である国民スポーツ大会が令和9年に宮崎県で開催され、本市が正式競技として弓道及び自転車（ロード・レース）、公開競技としてグラウンドゴルフ、デモンストレーションスポーツとして少年少女レスリング及びジュニア・サッカーが競技開催地として選定されたことは、市民のスポーツへの関心を高め、より一層のスポーツ活動の普及・発展に大きく寄与するとともに、交流・定住人口の増加が図られ、まち・ひとの活性化につながるものです。また、本市の恵まれた自然や歴史と伝統、文化など、本市ならではの個性と魅力を全国にアピールする絶好の機会でもあります。

大会開催に向けて市民と行政が一体となった取り組みは、市全体の絆や連帯感を深め、本市が目指す「豊かな自然と共存し、みんなで創り育てる、多様性と持続性のまち くしま」の実現に向けて極めて有意義なものとして期待されます。

このような意義ある大会を成功に導くために、市民・各種関係団体・行政からなる「第 81 回国民スポーツ大会串間市準備委員会」を設立し、串間市民の総力を結集して所期の目的を達成しようとするものであります。

令和4年11月16日

第 81 回国民スポーツ大会串間市準備委員会設立発起人

串間市長	島田 俊光
串間市議会議長	瀬尾 俊郎
串間市教育委員会教育長	吉松 俊彦
串間市スポーツ協会会長	岡留 浩
串間商工会議所会頭	堀口 勝郎
(一社)串間市観光物産協会会長	中村 貢治